

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
放送芸術科											
一般教養 A 1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	笹本 崇			実務 経験	有	職種	映像編集業務				
授業概要											
社会人として必要なビジネスマナー、一般常識を身につけ、就職対策、検定対策を学ぶ。											
到達目標											
放送業界には、どんな職種があるか、職種の役割、職種同士の関わり合いを理解し、自分の適性や興味・関心と結びつけて理解する。また、映像制作の基礎を学ぶことにより、業界マナーや業界常識を身につけ、将来のビジョンを具体化させ、社会にでてから活動するために必要な能力を習得、また何を学んでいくことが重要かを認識し、2年次に進級する際に将来の展望を明確にすることが目標です。											
授業方法											
一般教養をおりまぜながらグループワーク・個人ワークと講義を行い展開する。特にプレゼン能力を養うために【発表】の場を設け、時には生徒同士に評価させ意見を出し合うデスカッションも行う。また現在、制作・技術が現場で使用している資料の提示、場合によっては作成なども行い映像制作するうえでの一連の流れを理解する。											
成績評価方法											
学期末に試験を行います。成績は試験結果と出席率の総合評価。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
適宜課題を提出してもらう。課題には毎回締切を設け、締切を過ぎた課題提出は認めない。また理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。そして授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	ビジネス能力検定対策①ビジネス能力検定の概要説明宙和元年前期試験問題解説①										
第2回	ビジネス能力検定対策②ビジネス用語問題解説										
第3回	ビジネス能力検定対策③ビジネスとコミュニケーションの基本										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
放送芸術科	
一般教養 A 1	
第4回	ビジネス能力検定対策④仕事の実践とビジネスツールについて①
第5回	ビジネス能力検定対策⑤仕事の実践とビジネスツールについて②
第6回	ビジネス能力検定対策⑥仕事の実践とビジネスツールについて③表とグラフの役割と特徴について
第7回	ビジネス能力検定対策⑦ビジネス用語・仕事の基本・来客対応について ⑧ビジネス文章復習
第8回	ビジネス能力検定対策⑧新聞問題の読解・文章問題の読解
第9回	ビジネス能力検定対策⑨グラフ読解復習 ⑩練習問題①ビジネス用語 20 問&仕事への取り組み方 20 問
第10回	ビジネス能力検定対策⑩練習問題②コミュニケーションの基本問題 新聞読み解き問題、文章読み解き問題、グラフ読み解き問題
第12回	ビジネス能力検定対策⑪試験直前対策 練習問題①&②解答解説
第13回	ビジネスマナー実践編①働く意識について考察
第14回	ビジネスマナー実践編②仕事への取り組み方について考察 ③デオ教材を使用して解説「プロフェッショナルとは」
第15回	ビジネスマナー実践編③会社の基本とルールについて考察 ④デオ教材を使用して解説「会社の組織と自分のあり方」